

第40回

法人会全国大会

全国から鹿児島に1700名集結

公益財団法人全国法人会総連合(小林 栄三 会長) 主催による第40回法人会全国大会が、10月4日(木)鹿児島県・城山ホテル鹿児島にて開催され、当会は鈴木会長、相臺税制委員長を中心に7名で参加いたしました。

まずはウェルカムイベントとして、鉄砲伝来の地・種子島に因み「火縄銃掃射」のデモンストレーションで迫力あるおもてなしを受けました。第1部の大会式典では、各単位会への表彰や令和7年度税制改正に関するスローガンや提言内容の報告、青年部会による租税教育・健康経営活動の事例発表など、全国各地から集まった法人会が最新の活動情報を共有できるとても有意義な時間でした。

第2部記念講演の講師は、鹿児島県出身のANAホールディングス(株) 取締役会長 片野坂真哉氏。日本を代表する航空会社の経営者として、人の移動が制約されてしまったコロナ禍の大打撃を如何にして乗り越えたのか。具体的なデータとユーモアを交えてご講演いただき、大変勉強になりました。

講演会後の懇親会では、薩摩焼酎と鹿児島産品の料理に舌鼓を打ちながら、全国から集まった皆さんと名刺交換や交流を深めました。



小林栄三会長

最後に、来年の開催地・高知県から熱いプレゼンテーションがあり、「西郷どんの国」から「龍馬の故郷」へと法人会全国大会のバトンが渡され、盛会のまま閉会となりました。(参加7名、事務局長 橋浦 亮)

令和7年度税制改正スローガン

- 「金利のある世界」が到来。
新たな財政再建目標の策定を!
- 企業への過度な保険料負担を抑制し、
経済成長を阻害しない社会保障制度の確立を!
- 人手不足など厳しい経営環境を踏まえ、
中小企業の活性化に資する税制措置を!
- 中小企業は地域経済と雇用の担い手。
本格的な事業承継税制の創設を!

会員増強強化月間スタート

今年も10月から来年3月まで会員強化月間になります。今回は部員数増加に貢献している青年部 佐々木部会長の取り組みをご紹介します。

会員増強活動に関する青年部会の活動事例

足立の青年部会ですが、部員数が年々減少し、会運営の中心を担っていた世代が一気に卒業してしまうと、もはや青年部会として機能しなくなるのでは?という状態にまで追い込まれていました。

そこで苦渋の決断として「定年年齢を50歳から55歳へ延長する事」を決めました。

「部員増強に力を入れて、後継となる若手を 佐々木部会長 増やす事」を条件に反対意見の方にも納得をいただきました。

部員が一丸となって声がかけていけば成果は必ず出てきます。また、そうやって声がかけてきつかけに入ってくれた新入部員が青年部会を楽しんでいると、その輪は更に大きくなっていきます。

昨年度はそのような好循環を生み出すことができ、19名が新規入部していただきました。この結果は、全国440会ある法人会の中で部員数純増「第5位」、3年連続純増「第3位」という快挙にも繋がりました。

今後も「参加して楽しい青年部会」をモットーに足立法人会青年部会は日々頑張っていきますので、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

(青年部 佐々木部会長)

祝 青年部会 全国表彰

支部別目標数

支部	法人数	非会員	会員数	目標数
1	710	495	215	10
2	639	442	197	10
3	810	545	265	10
4	550	399	151	10
5	377	275	102	10
6	753	532	221	10
7	701	542	159	10
8	554	398	156	10
9	306	190	116	10
10	658	477	181	10
11	893	668	225	10
12	827	626	201	10
13	670	437	233	10
合計	8,448	6,026	2,422	130

詳しくは法人会事務局まで 電話 03-3881-0326

足立税務署からのお知らせ

税を考える週間

11月11日～11月17日

～これからの社会に向かって～

納税意識の向上に向けた様々な取組を実施しています。

- ◆「税を考える週間」の特集ページ
国税庁ホームページに国税庁の取組を紹介するページを開設します。
- ◆講演会や説明会
国税局や税務署による大学生や社会人向けの講演会や説明会を全国各地で開催します。
- ◆各種イベント
関係民間団体などによる講演会や税の作品展など、全国各地で行われます。

国税庁は税務行政のDXを推進しています

- ▶「あらゆる税務手続きが、税務署に行かずにできる社会」の実現を目指しています。
- ▶国税庁における、データ分析やAIの活用を進めています。
- ▶関係省庁等とも連携し、事業者の業務のデジタル化推進に取り組みます。

税を考える週間

国税庁

https://www.nta.go.jp

法人番号 7300912050062



都税事務所からのお知らせ

昨年度に引き続き、令和6年度も

小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税を減免します

23区内



減免対象 一画地における非住宅用地の面積が400㎡以下であるもののうち200㎡までの部分
ただし、個人又は資本金・出資金の額が1億円以下の法人等が所有するものに限り、減免の対象外です。

減免割合 固定資産税・都市計画税の税額の2割

減免手続 減免を受けるためには、申請が必要です。申請期限は令和6年12月27日(金)です。

まだ申請をしていない方で、小規模非住宅用地を所有していると思われる方には、9月までに「固定資産税の減免手続きのご案内」をお送りしています。減免の要件を確認のうえ、申請してください。

※ 同一区内で前年度に減免を受けた方で用途を変更していない方は、新たに申請する必要はありません。

※ こちらの申請については、インターネットでのお手続もできます。

【お問合せ先】足立都税事務所 代表：03-5888-6211

支部会員紹介

第10支部
南花畑1~5丁目ブロック

しょうりん
(株)大むら (店名:蕎麦遊膳 松鈴) 渡会 三夫 代表取締役会長

1969年1月この土地足立区南花畑に「大むら」として創業し、2007年「蕎麦遊膳 松鈴」としてリニューアル致しました。

当店の蕎麦の特徴はその時季に最適なものを全国各地より仕入れております。その日の天気、粉の質・状態、水加減、そして実による細かな差違と、作り方は非常に繊細ですが、美味しい蕎麦を味わっていただきたいとの思いで日々最高の蕎麦を目指しております。



取材時の蕎麦の実。特別にそば粉のみいただきましたが、甘味がありビックリしました！

当店の人気メニューとしては、「十割そば(数量限定)」、大きくぷりつとした「車海老天せいろ」、新鮮な生のあなごを1匹使用した「あなご天せいろ」、「鴨せいろ」などです。

あなごは贅沢に1匹使用しているとのことでもこんなに大きい！非常に美味しくペロっといただきました！



こちらは「車海老天せいろ」こちらもかなり大きく海老の味が噛めば噛むほど広がる美味しさ！海老好きの方は超おすすめ！



毎年12月31日は当店駐車場にて年越しそばの販売も行っております。予約は11月下旬頃から賜りますので今年の年越しそばはぜひ当店のこだわりの蕎麦をご賞味ください!!

荒井支部長のおすすめポイント

プライベートはもちろん、支部活動でも利用させていただいております。絶品の蕎麦、ぜひ皆さまに味わっていただきたいです！



☆ 広報誌を見た読者へサービス

「広報誌あだちを見た！」と言ってくれた方にサービス券をプレゼント！
(2024年11月30日まで)

☆ HPはこちら→



ちょっとひと駅歩いて健康に！

六町駅から約8分 (消費カロリー-27kcal)
北綾瀬駅から約35分 (消費カロリー-118kcal)
※男性60歳70kg

㈱タカショー (ダスキン保木間)

高山 正人 代表取締役



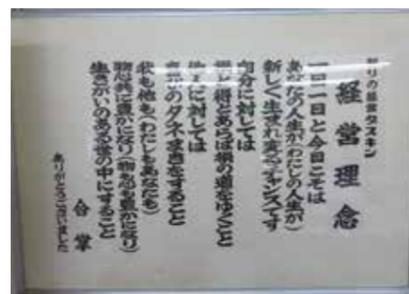
1981年に足立区梅田にあるアパートで創業し、その後規模拡大等の理由から現在の南花畑で事業をしております。当初はチラシ配りや訪問営業等、顧客獲得に向け動いておりましたが、中々厳しく、アルバイトをしながら必死に経営しておりました。

仕事内容としては、モップ、玄関マット、空気清浄機等の生活用品の販売・レンタル、家事代行サービス、ハウスクリーニング、総合衛生管理サービス、エアコンの洗浄や害虫駆除といったサービスも行っております。身近なところで言いますと、足立法人会館入口のマットは弊社の製品を使用させていただいております。

創業当時の高山社長



弊社の強みとしては、ダスキンの経営理念にもあるように、人との繋がりを大切に喜びのタネまきをすることを忘れず取り組んでいる点、ダスキンの工場にてモップや玄関マット等の開発・研究を常に行っているため、高い品質でお届けできる点が挙げられ、一度ダスキンから離れた方が再度ご利用していただくことになったケースもよくあります。



ダスキンの経営理念
高山社長は今もこの言葉を大切に
仕事をしているとのこと。

荒井支部長のおすすめポイント

ダスキンの「台所スポンジ」は掃除部門No.1ということで実際に使用しましたが、泡立ちが良く余計な力を入れずに汚れを落とすことが出来る商品です！ぜひ一度試してください！

現在ダスキンでは、人気のモップおそうじ3点セットを2週間無料でレンタルすることができます。トラックストア等で他社様のフローリングワイパーが手軽に購入できますが、軽くてちょっとしただけにも使わず、しっかりとホコリを取ることが出来るので、ぜひ一度試していただくと嬉しいです！

モップおそうじ3点セット

モップ以外にも色々なお試し商品があり、実際に無料で試してから契約できるサービスとなっております！

☆ 広報誌を見た読者へサービス

「広報誌あだちを見た！」と言ってくれた方で無料お試しをお申込みの方にお掃除用品部門人気No.1の「台所用スポンジ」をプレゼント！
(2024年11月30日まで)



☆ 無料お試しはこちら→



○ 店舗情報 ○

㈱タカショー (ダスキン保木間)

TEL 0120-139-051 (03-3850-0551)
営業時間 平日：9:00~17:00
定休日 土日祝(土日サービスのご要望も承ります)
住所 足立区南花畑4-5-11
アクセス 六町駅から徒歩15分
その他 駐車場あります。

ちょっとひと駅歩いて健康に！

六町駅から約15分 (消費カロリー-71kcal)
北綾瀬駅から約40分 (消費カロリー-141kcal)
※男性60歳70kg

あだち区民まつり A-Festa 2024

10月12日(土)13日(日)に開催

足立法人会の各ブースの代表担当者に感想を伺ってみました！



鈴木会長



資料配布担当：

(有)加島解体興業 加島 やす子 様

2日間とも天候に恵まれてたくさんの方が来場されました。法人会のPR資料を1000セットお配りしました。スタッフ含め、暑い中ありがとうございました！

「暑さもあり、同封したミニうちわがとても人気でした！」と語る加島さん

税金クイズ担当：

(株)泰成工業所 湯原 誠二 様

「子供 税金クイズ (3問)」を実施し、回答してくれた親子に賞品としてお菓子(うまい棒)をプレゼントしました。2日間とも大盛況で、合計600個が短時間でなくなりました。

クイズが難しかったようで、来年はもっと簡単なクイズにして、たくさんのお子様でも分かるように工夫したいと思います。



最終打ち合わせ中の湯原さん (左から2番目)

水ヨーヨー担当：

日本鋳螺工機(株) 内藤 康裕 様

事前準備が大変でしたが、子ども達の笑顔でこちらも元気になった最高の2日間でした！

最後は無事完売することもでき、スタッフにも感謝致します！ありがとうございました！！



チーム一丸でヨーヨー作成中！
(中央：内藤さん)

ポップコーン担当：

(株)ワイズホーム 佐々木 保洋 様

途中、マシンのトラブルがあり一時稼働できなくなりましたが、仲間の助けもあり最後まで販売することが出来ました。

2日間ともに季節外れの暑さでしたが、多くのお客様に来ていただき、そして一緒に手伝っていただいた皆様に感謝致します！



「去年よりも美味しいポップコーン提供したい」と真剣に調理中の佐々木さん

スーパーボールすくい担当：

(有)ヤジマ 矢島 大介 様

ブースでの販売で、今年は初トライのスーパーボールすくい。

小さな子供でも取る楽しさを実感出来るように、ポイの紙は厚くし、楽しんでもらいました。スーパーボールは大中小のサイズがあり、普通のカラーから、クリアタイプやキラキラしているものもあり、どれを狙うか、それぞれの個性



呼び込み効果もあり2日間共に完売しました！
(右から1番目：矢島さん)

「収益は足立区社会福祉協議会様へ寄付させていただき、地域社会を基盤とする福祉サービスの事業に役立てていただきます。」

が出ていました。

お子さんが取っている姿を写真や動画で納める親御さんもいたり、兄弟仲良く協力し合って望んでいる姿はとても微笑ましかったです。

二日間にわたり、税務署の方と一緒に汗をかくことが出来たことも良かったです。

来年はもう少し数を増やして、数多くの笑顔を見たいと思います。

最後に、ヤオシチさんのお弁当美味しかったです！



12日(上)・13日(下)お手伝い下さった会員の皆さん

和妻師 養老瀧之丞

第4回



THE ART OF MAGIC



何故和妻の道へ (3) 薔薇の道

和妻師ないしはマジシャン、専門的な分野を志す者にとって、その道は時に薔薇の道ともいえる厳しい道です。今回は私の経験を元に、そのあたりについてお話ししたいと思います。

【奇術の世界へ飛び込むための覚悟】

和妻師やマジシャンを志すには、まず「奇術の虫」であることが必要です。これは、奇術の世界に対する強い情熱を持ち、寝る間も惜しんでそのことを考え続けられるほどでなければならぬという意味です。私の場合、毎日カードに触れ、飽きることなくカードマジックの研究に没頭していました。100以上のカードテクニックを習得するために毎日のように練習を重ね、その結果、マジックのコンテストで評価を得ることができました。このように、道を切り開くのは中途半端な姿勢ではなく、無我夢中で突き進む情熱です。

【弟子入りと和妻師としての修行】

15歳の時、プロのマジシャンになると決意しました。3年後、幸運にも弟子入りするチャンスを得ましたが、その道は決して楽ではありませんでした。毎日の気遣いや精神的なプレッシャーで心が折れそうになることもありましたが、先生の高い技術と自分の愛する世界が支えとなり、修行の日々を乗り越えることができました。

19歳の頃、和妻師を志し、「胡蝶の舞」の演目に夢中で取り組みました。



一枚の半紙で蝶を作り、それを扇で操るこの奇術を習得し、20歳で舞台上に立つようになりました。しかし、この芸は時にはうまくいかないこともあり、その度に苦しみました。それもまた和妻師としての成長の一部でした。

【和妻師としての成熟と未来への道】

25歳や26歳になると、若さという武器が次第に消え、真の芸を築き上げなければならないという課題に直面しました。その悩みは大きく膨らみ、師匠を失ったことも重なり、精神的に厳しい時期が続きました。そんな中で、私を支えたのはこれまで培ってきた技術でした。若さに頼らなくなった時こそ、本当の花が咲き始める瞬間です。私はまだ33歳ですが、世阿弥が『風姿花伝』で述べた通り、真の花が咲くのは34歳や35歳だとされています。劇場でいただく拍手の中に、その可能性を感じる日々です。

【和妻師としての苦勞と挑戦】

最後に、和妻師の苦勞について述べます。私が感じる最大の課題は、モダンを求めるマジックの芸術と、和妻が本来必要とする伝統という相反する需要との間でバランスを取ることです。このバランスは私の芸を長らく苦しめてきましたが、それを外には出さず、前進し続ける精神が大切だと考えています。この精神こそ、和妻師として成長し続ける鍵だと信じています。



美しき和妻いろいろコーナー

“袖玉子”

その名の通り、着物の袖を見立てた袋から玉子を数個取り出す和妻。明治時代に西洋奇術の一つとして輸入された袋玉子という奇術を和風に変えた演目で、改める所作のところが舞踊仕立てになっています。



①

②

③

やってみようコーナー

“マッチの瞬間移動”



①マッチを2本用意します

②左手にマッチを渡し

③右手にマッチを握り



④おまじないをかけます



⑤あら不思議！
2本とも右手にあります

身近なもので簡単！マジックの種明かし！



種明かし動画はこちら！



プロフィール

養老 瀧之丞(ようろうたきのしょう)

学生時代に養老派家元の北見マキに師事。初め北見翼を名乗り20歳で浅草演芸ホールにてデビュー。日本古来のマジックに魅了され研究と実演を繰り返し2022年3月に養老瀧之丞に改名。夢はLAに移住し世界で活躍すること。

女性部会

観劇鑑賞会&王朝ディナー

9月27日(金)舞浜アンフィシアターにて劇団四季「美女と野獣」を観劇しました。当日はあいにくの雨でしたが一般含む34名の方にご参加いただき、約2時間30分「美女と野獣」の世界を堪能することができました。



観劇終了後は各自自由時間を楽しみ、ヒルトン東京ベイ「王朝」にて足立優法会主催のディナー会に参加し、とても充実した1日となりました。

来年度も予定しておりますので、ぜひ女性部会に入部していただき、楽しんでいただけたら嬉しいです!

(女性部会副部長 嶋田久栄)



「また参加したい!」と多数のお声をいただきました!

青年部会&女性部会

年に一度の部会合同事業「税務研修会」「意見交換会」

9月19日(木)足立法人会館にて、青年部会と女性部会の合同事業として「税務研修会」「足立税務署との意見交換会」が開催されました。

税務研修会では、会活動に常日頃からお世話になっている足立税務署 法人課税第1部門大西公彦 統括国税調査官を講師としてお招きし、『税を取り巻く我が国経済環境の変化について』をテーマに、国税職員としてのご自身の経験談や最新の税と経済情勢について熱心にご説明いただきました。

第2部の意見交換会では、来賓としてお招きした佐伯祐治 署長からご挨拶を頂戴した後、女性部会の社会貢献活動への協力として、町田隆 副署長より税務署内で集めた使用済み切手・書き損じはがきを寄贈していただきました。今回頂戴した切手とはがきは、女性部会の方で年度末に集計をして、日本ユネスコ協会連盟と世界の子どもにワクチンを日本委員会に寄付いたします。

今年度は例年よりも多くの部会員にご参加を頂き、研修会・意見交換会ともに税務署の皆さまとの連携がより深まる行事になったと思います。ご参加いただきありがとうございました。

(税務研修会31名、意見交換会29名
青年部会 副部長 八木 一朗)



町田副署長(左)
田淵女性部会長(右)

大西統括

健康を応援する 第127回

「おならが臭かったら多様性を意識しろ」

葛飾健診センター長
吉原 一郎 先生

～Dr.クラとIさんの健康小話～

- Iさん: 家族からおならがこの世のものとは思えないほどクサイと言われました～(涙)
- Dr.クラ: うんうん、Iさんのおならは嗅ぎたくない(笑)
- Iさん: なんか病気してるのでしょうか(不安)
- Dr.クラ: もちろん、病気の場合もあるけどその前に腸活してみたら?
野菜、オリゴ糖、ヨーグルトなどを意識的に摂取して腸内環境を整えよう。
- Iさん: よ～し、毎日ヨーグルトをどんぶり一杯食べます!
- Dr.クラ: それはむしろ逆効果かもよ。腸内細菌の世界で大切な事は多種多様な細菌が存在することなんだ。そのためには多種多様な食べものを食べることが第一だよ。
- Iさん: じゃあ、ヨーグルトもいろいろな製品を食べた方が良いいってことですか?
- Dr.クラ: そのとおり。ヨーグルトの場合、食べた次の日のお腹の調子が良いものを数種類見つけて適当にローテーションして食べることをすすめるよ。
- Iさん: 地球も人類も腸内細菌も多様性が大事なんですね～
- Dr.クラ: 多様性が認められない社会だったらIさんなんて今頃は・・・
- Iさん: それ以上言わないで、わかってますから(涙)

説明会・研修会等ご案内

〈月例研修会〉◎法人税を学ぶセミナー

開催日	時間	会場	テーマ
2024年12月11日(水)	10:00～12:00	足立法人会館	知っておいて損はない税金講座 (正しい知識が税を少なく)
2024年12月12日(木)	13:30～15:30		
2025年1月14日(火)	10:00～12:00	3階会議室	税金対策 (税の落とし穴)
2025年1月15日(水)	13:30～15:30		

月例研修会参加費無料(初回のみ、テキスト代として会員2,000円、一般参加者3,000円の負担あり)

〈決算法人説明会〉◎決算を前にした会社のために

開催日	時間	会場	対象
2024年11月21日(水)	13:30～15:30	足立税務署 4階会議室	11月決算法人
2024年12月3日(火)			12月決算法人

〈源泉部会 年末調整説明会〉

開催日	時間	会場	対象
2024年11月22日(金)	14:00～16:30	足立法人会 3階会議室	源泉部会(事前申込み制)

※足立法人会館 3階会議室 住所:足立区千住中居町25-7 TEL.03-3881-0326

※足立税務署 4階会議室 住所:足立区千住旭町4-21 TEL.03-3870-8911(内線212)

11月のテーマ「新紙幣」に多数のお申し込み有り難うございました。広報委員会・選者で厳選した結果、以下の5作品に決まりました。次回も奮ってご参加下さい。

新紙幣 出会うとちよっぴり いい気分 (部長課長)

真新しい紙幣を手にした感触は、爽やかで嬉しい気分でした。この先どれたけ大勢の人の手に渡っていくのかを、想像しました。

そのうちに 慣れてくるはず この違和感 (カシオペア)

普段はこまごま拝見する事のないお札ですが、消えてゆく旧紙幣を惜しむ気持ちもありました。新旧混じった状態にも大分慣れましたが…。

新紙幣 使えないよと しまっ祖父 (山茶花)

老人の心のうちには、「勿体ない」という思いがあるからでしょう。新紙幣を気持ちの抛り所にといつたら良いでしょうか。

券売機 新札使えず 困り顔 (ゆきのこ)

新札への対応が間に合わなかった器械があつたようです。次第にどここの器械でも使えるようになりつつあるようです。

連番と ゾロ目を探す 新紙幣 (翼に虎)

数字を見ると、そうした愉しみをする人が多いそうですね。幸運を引き当てる事でもあるのでしょうか。よい番号は見つかりましたか？

『総評』

終戦直後の超インフレを体験した世代は、混乱の中、新円切替などで新紙幣の発行を過去に経験して来ていると思います。当時はお札の品質も悪く、紙幣そのものには有難味はありませんでした。それを思うと今回の新札発行は、不況などとは一切関わりなく、印刷等の出来上がりも概ね好評でむしろ新札によって日本の経済が飛躍・転換する期待を予感させる気分もあるようです。これを機に私達の生活が一層好転するのを願っています。

明治人 トリオで替る 新紙幣 (藤袴)

1月号のテーマ 【新記録】

「川柳」は、五・七・五のリズムで詠む口語の定型詩です。口語以外の言葉を用いることもあります。俳句と違い、季語を用いる必要はありません。テーマの言葉を入れる必要ありません。

お一人様、二句まで、ハガキ又は、FAXで投句

※句掲載の方には、クオカード(一、〇〇〇円分)を差し上げます。

締切 十一月二十九日(金)まで

投句先 〒二二〇一〇〇三五

足立区千住中居町二十五ー七
FAX 三八七九ー三五四〇
(公社)足立法人会 川柳係へ
お寄せください。

〈選者・コメンテーター紹介〉

秋庭 隆(あきは・たかし)
戦後18年間、足立区に居住
現在、「東海道ネットワーク
の会21」顧問(藤沢市在住)。

📖 あとがき 📖

会員の皆様におかれましては、気候変動による、寒暖差が不安定な日々が続く健康に影響を及ぼすと思われます。

毎日の忙しさが益々増加するこの時期を迎え2024年も残り少なくなりました。毎日の環境(健康)の変化に対応しながら健康的で楽しく活動し、この時を乗り越えるべく、ご自愛専一にてお過ごし下さい。

(松森広報委員)

公益社団法人
足立法人会報
第292号 (通巻354)
令和6年11月1日発行
発行所
公益社団法人 足立法人会
足立区千住中居町25-7
電話 (3881) 0326
メールアドレス
koueki@adachi-houjinkai.or.jp
編集人
広報委員会